

新型コロナ時代の海外現地法人に対する監査のあり方

新型コロナウイルス感染症の拡大により、入管規制にかかわらず、殆どの企業が海外渡航を禁止しておられます。現在も世界の新型コロナウイルス感染者は増加を続け、第2波とみられる動きが各国で散見されるなど、2020年内の終息はとても望めない状況です。

こうした非常事態下において、リスクマネジメントの重要度は否応なく高まっています。しかし、人の移動や接触が制限されるなか、リスクマネジメントの要である監査業務をいかに継続するかは喫緊の経営課題となっていることと存じます。

この重要な経営課題を解決するため、私ども上海LTは、中国の現地法人の業務監査及び内部統制監査を全面的にサポートするための体制をさらに拡充いたしております。

どうか、お気軽にご相談ください。

具体的な対応流れ

内部統制チェックリスト に基づく監査

コーポレートガバナンス・財務・総務・
購買・営業・情報管理・人事労務・環
境・衛生の基礎整備の監査

監査結果と改善ポイントをご本社及
び現地マネジメントへ報告

不正防止(Stop不正) 内部統制監査

大手自動車中国子会社を含む100社
以上の内部統制監査の経験に基づ
き、財務・総務・購買・営業・人事等の
不正疑いや抜け道の有無を調査

監査結果と改善ポイントをご本社及
び現地マネジメントへ報告

内部統制監査の参画メンバー：

登録公認会計士資格者・弁護士資格者・公認不正監査士・公認内部監査士・会計士

お問合せ： 上海良図商務諮詢有限公司(上海LT)

本件に関するご質問及びお問合せはZoomのWEBテレビ会議で対応させていただきます。

連絡先： メールlt-shanghai@lt-shanghai.com 電話：021-6251-1999代表 2020.6作成